

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 166

発 生 日	平成26年12月24日
発 生 場 所	広島県 三原市
種 類	還付金詐欺不審電話
事件の概要	<p>12月24日、三原市民宅に市役所保険年金課のタナカと名乗る男性から電話があり、「医療費関係の還付金が37,500円ある。金融機関から再度電話するので手続きするように。」と言われた。</p> <p>電話を受けた市民は不審に思い、市役所を訪れたことで本件事案が発覚した。</p> <p>市役所では、再度電話があるようなら警察に相談するよう勧め、還付金がある場合、直接ATMに関する案内を行うことはない旨を伝えた。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 165

発 生 日	平成26年12月15日
発 生 場 所	広島県
種 類	還付金詐欺不審電話
事件の概要	<p>12月15日午前10時頃、県内在住の女性被保険者宅に、呉市役所職員と名乗る若い男性から電話があり、「年間の医療費の払戻金がある。以前、はがきを送付しており、それに付属している申請書を提出してもらわなければならない。」と言われ、受付番号と称する具体的な数字を伝えられた。</p> <p>被保険者が「今まで届いた申請書は全て提出しており、手続きが済んだものは捨てている。」と答えたところ、「随分前にはがきを送付しており、期日を過ぎているため市役所では手続きできない。今から言う電話番号に連絡して受付番号を伝えるように。」と言われた。</p> <p>その後、被保険者が電話番号を尋ねると、電話が切れた。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 164

発 生 日	平成26年12月1日
発 生 場 所	広島県 広島市
種 類	還付金詐欺不審電話
事件の概要	<p>12月1日、広島市在住の女性被保険者宅に、保健センター保険課のフルカワと名乗る男性から電話があり、「保険料を払い過ぎており、保険料を返すことになっている。配達先を間違えたため書類は届いていないが、11月30日が期限となっている。ついでには、印鑑と通帳を持って金融機関に行くように。」と言われた。</p> <p>安佐南区役所では、再度電話があれば警察に届け出るよう勧めた。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	